

成功させたい事業承継

非同族承継について考える

役員・社員への承継とM&Aの活用

主催：岡崎商工会議所中小企業相談所

企業経営者として、さまざまな試練と努力の積み重ねによって運営してきた会社を次世代にバトンタッチすることは上手くスムーズに進めたいものです。後継者対策は早く取り組むことによってさまざまなトラブルを回避し、問題を解決することができます。

そこで今回はオーナー経営者共通の重要課題である「自社株式会社対策」と事業承継の選択肢のひとつとなるM&Aについてご説明いたします。自社株に関する評価のしくみから具体的な対応策、M&Aの現状と進め方についてご説明いたします。

開催要項

- 【日時】 平成30年 10月 2日(火) 15:00~17:00
【場所】 岡崎商工会議所 4階 402会議室
【講師】 名古屋中小企業投資育成株式会社 業務第二部 土井 一氏
愛知県事業引継ぎ支援センター 統括責任者補佐 中島由香子 氏
【コーディネーター】 中小企業診断士 高橋 康友 氏

役員・社員への承継

- 親族外承継の課題
 - 事業を継ぐ際の問題
 - 親族外の方が自社株を取得する際の課題
 - 所有と経営の分離のデメリット
【経営陣側】 【オーナー側】
- 役員・社員への経営権(株式)の承継方法
 - 役員・社員への経営権(株式)の承継パターン
 - 譲渡価格をどうするか
 - 事業承継税制の活用
- 事例紹介

＝中小企業投資育成株式会社＝

中小企業投資育成株式会社法に基づいて設立された、国の政策実施機関。成長志向のベンチャー企業、中小企業・中堅企業に長期安定資金を提供し、自己資本の充実とともに経営の安定化や企業成長の支援を実施。

M&Aの活用

- 中小企業の後継者問題の現状
- 事業承継の手段としてのM&A
 - 事業承継のパターン別メリットと課題
 - 廃業とM&Aの比較
 - 譲渡企業の理由と譲受企業の目的
- 中小企業のM&Aの着眼点・事例
 - M&Aの流れ
 - 企業価値
 - 事例紹介

＝愛知県事業引継ぎ支援センター＝

名古屋商工会議所が経済産業省中部経済産業局から委託を受けて実施している、国の事業。

中小企業者に対して「第三者への会社(事業)の譲渡」(M&A)を支援することで、円滑な事業のバトンタッチをサポートし、次世代への経営資源のスムーズな承継を促進しようとするものです。

平成23年12月開設以来、600社を超える事業承継の相談を受けている。